

業・役割が少なくない。村長の考えを問う。

答

観光振興のために必要となる業務について、経営を安定させる新規事業においては、積極的に取り組んでいく必要があると思っております。観光協会が担うべき事業や役割をご検討いただいた中で、村においても検討したい。

問 消防団冬季夜警の改善方針と共有方法

12月からの新島消防団夜警で試験的に改善があった。現場とのすりあわせを経た改善を尊重したいが、根底にある基本理念・方針なども合わせて共有しなければならぬ。その理念と周知方法を問う。

答

日常生活では薪等を用いた直火の取り扱いがほとんどない

ため、団員の負担軽減を図る一貫として改善し、試行することにした。現行の警戒不要日（夜宮・年末年始等9日）のほか、毎週日曜日を加えた。ただし西風が30メートル

以上ある場合は、当時役分団が警戒に当たることになっている。警戒時間と終了時間を1時間早めた（その後、広報にいじまおしらせ版にて配布）。



新島消防団の夜警詰所。

11月 議員月間リレー日記

●森田 一

1日(水)

昨夜の農業委員会(10月総会)で産業観光課長から「久田巻城ノ下地区全域の改良工事を予定しているの、近く農家への説明会を行いたい」との発言があり、地元委員から対応への不安視する声があがったので、今日は数人の農家と意見交換をした。

2日(木)

妙蓮寺の運営協力員交代(引き継ぎ)に総代三人で立ち会い、和やかなひと時を過ごした。



3日(金)

久しぶりに、明日葉畑の手入れをした。

4日(土)

19時半より若郷会館に於いて、振興協議会の役

5日(日)

員会に、村長、総務課長、係長が出席し、若郷地区の「避難施設」(仮称)の要望、説明を受けた。

6日(月)

J A 東京島嶼本店から、妙蓮寺の満期共済金の書類が届いたが、20年前の契約証書がなく、新たな書類作りに奔走。

7日(火)

19時半より、協力員4

人と総代3人で、お会式の準備に取り掛かった。

会に出席。

11日(土)・12日(日)

特に用事もなく、両日仕事をする。

●青沼 弘

7日(火)

体育協会会長として東京都体育協会・東京都スポーツ事業団・東京都バレーボール協会へ挨拶まわり。

通常の仕事。

午後4時30分より新島中学校にて学校運営連絡協議会に出席。

14日(火)

消防団秋季訓練のため教官来島。出迎え及び打ち合わせ。

8日(水)

青少年委員(6日に代表者会議に出席)・体育協会の出張より帰島。

15日(水)

朝、漁協組合長が来訪する。若郷渡浮根漁港西側の崖崩れの相談。

●大沼 弘一

今日は孫の七五三のお参り。神社、お寺に参拝。今年は何年以上の子供たちがお参りした。この子達の未来の為に何が出来るか改めて考えさせられる。

午後から羽伏浦白ママ

断崖の崩壊現場を確認するため正面から掘切方面に向かつて砂浜を歩く。ほぼ全てが崩れており愕然とする。

渡浮根漁港を視察後、役場議会事務局にて資料の請求。

16日(木)

10時から新島観光協会にて協会長と面談。今年

の観光客は若干伸びているものの、会員の減少等により経営は相変わらず厳しい状況であることを再確認。やはり協会の立て直しが急務であると感じる。補助金の増額以外の方法は無いのか知恵を絞る必要がある。

午後、役場事務局で資料の受け取り。役場職員より情報収集。

17日(金)

明日の陽気が悪そうなので1日早く上京。

18日(土)

午後から広尾病院に見舞いに行く。夕方ニューヨーク在住の元新島ライフガード多田よしまさ氏の日本帰国の集まりに妻とともに参加。日体大ライフセービング部OBが20数名集まり久しぶりの再会。

19日(日)

愛宕神社で姪の結婚式に出席。

20日(月)

今日は特に用事なし。夕食はドームホテル内の北海道フェアレストランで豪華な食事を満喫。条件付きではあるが本船に乗船。

21日(火)

新島着。午後から東京

都行政書士会主催の無料相談が住民センターで開催され役場へ出庁。

行政書士として東京都行政書士会会長及び中央支部長と会談。島での無料相談は新島が初であるようだ。有難い。行政書士の仕事が減っても、住民のためには行政手続きの簡素化が望まれる。

●木村 諭史

平日は娘を保育園に登園させてから、会社業務・議員活動・地域活動を行った毎日であった。

22日(水)

午前は会社にて集塵機の排出機構の付け替え作業を行う。

午後には新島観光協会にてヒアリング。観光協会

で開発中の多肉植物とコーガ石の鉢植え体験にむけて、コーガ石加工ノ

ウハウを伝える。



らは、孫の子守り。

午前中、仕事。午後か

9日(木)

15日(水)

17日(金)

20日(月)

22日(水)



10日(金) 午前中、仕事。午後1時30分より社会福祉協議会の福祉バザー実行委員

午後から新島観光協会にてヒアリング。観光協会

21日(火) 新島着。午後から東京

22日(水) 午前には新島観光協会にてヒアリング。観光協会

午後には新島観光協会にてヒアリング。観光協会

夜は式根島観光協会からの要望に対しメールにて返答。

23日(木)

午前は表彰式典に出席。一度帰宅した後、娘と青葉会館の福祉バザーに参加し、昼食の買い物を楽しんだ。

24日(金)

午前は一般質問を議会事務局に提出。

午後は婚活事業に代わる島体験交流イベントの女性アンケートの集計と解析を行う。やや風邪気味になる。

25日(土)

仮通夜に出席。先週の疲れか、発熱。

26日(日)

午前は消防団の器具点検に参加。

昼過ぎは休憩。

夜は通夜に参列。

27日(月)

午前は監査委員として

新島村の例月監査。



昼は線香配り役として葬式に参加。

夜は島体験交流イベントの反省会4時間。

28日(火)

来年度の見通しを立てるため、仕事先数社に予定確認メールを送信する。

夜は12月上旬に式根島で行う予定の、ごどもの居場所づくり意見交換会の下準備。



議長^{アイ}の目ランド



全国漁港漁場大会が10月30日・31日の両日、岩手県盛岡市で開催され、議員4名で参加してきました。大会に提言案が上程され可決されました。その一部をご紹介します。

「我が国の水産業は、国内の水産物資源の落ち込みにより、全国的に厳しい経営環境にある。漁業生産量がピーク時の半分まで減少していることに加え漁業従事者の減少と高齢化、公共施設の老朽化が進行する一方、新鮮な料理や美しい景色を求めて漁村を訪れる来訪者は増えている。女性や高齢者も働きやすく、観光客にも魅力のある漁港漁村とするためには、漁港の役割分担を見直し、施設の長寿命化や有効活用を図りつつ、漁港漁村をにぎわいの場とすることが重要である」

最近の新島の漁業環境を見ると、まさに全国の縮図を見ているような気がします。12月の定例会に「製氷・冷蔵・冷凍施設等の関連条例」が提案され可決されました。新島村の第一次産業の中心である漁業を活性化し、漁港漁村のにぎわいを取り戻すことができるのでしょうか。漁協・漁業者の奮起を期待したいものです。

(議長 前田 邦弘)